

高知県労連

No. 170

発行：高知県労連書記局
住所：高知市丸ノ内2-1-10
〒780-0850 高知城ホ-3階
[TEL]088-872-3406
[FAX]088-822-7969



15年新春旗びらきに120人 春闘での勝利を誓い盛大に開催

1月9日、県労連2015年新春旗びらきを高知城ホールで開催し、加盟組織に加え、26の他団体など、全体で120名が参加しました。高知県からは商工労働部から高松部長と雇用労働政策課の近澤課長に参加していただきました。

田口委員長の挨拶では、「安倍首相の狙いは憲法9条を改悪する」と。そのために必要な支持率維持のためにアベノミクスを行っている。アベノミクスさえも憲法9条改悪のための手段。安倍首相はこの夏に70年談話を出すと言われており、『反省』の言葉も入れる、村山談話も引き継ぐと表明しているが、その言葉とやっている事は真逆。戦争をする国づくりを許さない決意を新たに、過去の戦争の意味を振り返り、平和について国民的議論を行うことが重要。ヘイトスピーチや極端な排外主義と理性で闘う年にしなければいけない。」と訴えました。その上で、円安と消費税増税が物価上昇を引き起こし、労働者の賃上げが物価上昇に追いつかず、実質賃金が17ヶ月連続で減少していることに触れ、アベノミクス不況と対決し、賃上げと正規雇用への転換によって安定した社会と景気回復の実現を春闘期の闘いすること決意を述べました。



今年には戦後70年の節目に当たります。「国民の信を得た」と暴走を続ける安倍内閣に対し、ミュージシャンなどの文化人や国の内外から、その危険性を危惧する声が集まっています。日本が守ってきた憲法9条の堅持による平和国家の礎が、今まさに壊されようとしています。「日本人を守る」として押し進められた、特定秘密保護法の施行や集団的自衛権の行使容認は外国との軋轢を大きくし、遂には、テロの標的として認識されています。「積極的平和主義」を掲げることが、逆に敵を作り出しているの

全労連の春闘統一要求

- ◇誰でも「時給額150円以上、月額20000円以上」の賃上げ
- ◇最低賃金の「時給1000円」以上への引き上げ・全国一律最低賃金制度の確立
- ◇日額8000円、月額170000円以上への引き上げ

針路

ピケティ『21世紀の資本』が話題だ。「r>g」の法則が衝撃を与えている。「資本収益率rは

が現状です。急速に軍事化に傾く日本にストップをかけるのは私たちが国民の力しかありません。この春闘期、「戦争をする国づくり」と「アベノミクス不況」との闘いを進めて行きましょう。レクリエーションでは、県労連青年部の岡本部長（写真中段）から、県労連にまつわるクイズが出されました。県労連の正式名称など簡単な問題から、加盟産別に関わる難問などが出題され、会場を盛り上げました。筒井副委員長による閉会挨拶の後、畑山副院長による団結がんばろうで締めくくりました。

ピケティは、格差拡大は、政治の変質をもたらすと警告する。最高税率が下がると、更なる高所得への欲望を駆り立て、それが世襲により固定化されると、高所得層は低所得層への関心もなくなり、認識の隔絶が生じる、と▲「2030年の首相経験者で、父親が国会議員だった人は約半分。安倍首相はその典型。言葉は勇ましいが、国民の生命、財産、生活を守る気持ちは伝わっていない。目標は絶えず上向き▲今、日本社会に求められているのは、公正な配分と底上げ。起きもしない「トリクルダウン」を待つのではなく、貧困の可視化、格差の是正をこの春闘で推し進めるとき（田）

沖縄連帯・集団的自衛権に 反対する緊急集会を開催



沖縄に連帯し集団的自衛権に反対する集会の様子

2月5日、郷土の軍事化に反対する高知県連絡会は、高知市役所前で「沖縄に連帯し集団的自衛権に反対する緊急集会」を開催し、200人が集まりました。基調報告では、辺野古への新基地建設に反対し、カヌーやボートで抗議する支援者を引きずり出し、犯罪者を取り押さえるかのように制圧する海上保安庁の姿が報告されました。知事選挙での翁長氏当選や衆議院選挙での自民党全滅によって、アメリカ言いなりの新基設計画にNOが突きつけられたにも関わらず、安倍政権は「辺野古移設しか道はない」と言い切り、工事

を強行しています。菅官房大臣に至っては、沖縄県知事である翁長氏の訪問を2度に渡って門前払いしています。このまま辺野古への新基地移設が難航した場合、行政代執行によって移設を強行する可能性ががあります。違った意見を受け入れず、敵意をむき出しにする首相と閣僚に、国を動かす資質はありません。ア

安倍首相・外国からの評価得るための バラマキでイスラム国に口実与える

エジプトでの安倍首相の発言「I S I L (イスラム国)と闘う周辺各国に2億ドルの支援」は、イスラム

国による人質殺害という悲惨な事件発生の口実を与えるものとなりました。「テロに屈することはない」とし、人質の情報を掴みながらもまともな交渉を行わなかったことも問題ですが、その様な状況に行う安倍首相の危機管理能力の欠如とそれを指摘された際に、「テロに屈する」や「中東からは評価されている」と憤慨する態度に多くの批判が集中しています。さらに、「必ず罪を償わす」の発言は、報

メリカと財界には媚びへつらい、そこで生活する国民には冷酷に接する安倍内閣の本質は、集団的自衛権の行使容認や特定秘密保護法、消費税増税、労働法制の改悪など、様々な場面で顔をのぞかせています。

オール沖縄の闘いによって、沖縄は「基地はいらない」アメリカ言ひなりNOの意思を示しました。次は「オール高知」の番です。オール沖縄の闘いに連帯し、集団的自衛権NO、オスプレイNO、新基地移設NOの声を挙げましょう。

復を表明したとして、国外からも問題視されています。

安倍首相は、今回の人質事件を利用して、憲法9条の改正にまで言及しており、今国会では集団的自衛権の行使に必要な関連法案を強行させようとしています。「日本人を守る」として進める日本の軍事化は、逆に多くの敵を生み、日本はすでに「テロとの終わりなき戦争」へと足を踏み出したと言えます。9・11同時多発テロ後にイラク戦争へと突入したアメリカの姿と現在の日本が重なっています。多くの犠牲を出した「戦争」をくり返してはいけません。

檣やん奮戦記 2月号

2月号

昨年は、271件の相談が寄せられました。今年2月初旬までにも31件の相談が寄せられています。後を絶たないブラックな働き方、働き方。昨年12月、厚生労働省が発表した企業調査(5,111社)で、長時間違法労働や賃金・残業代不払い、労働条件明示違反など何らかの労働基準法違反があった企業は82%にのぼることが明らかになりました。昨年春・年末に県労連・労働センターが開設した全国一斉労働相談ホットラインでは、ブラックな働き方、働き方をメインターマとして相談を受け付けました。テレビやラジオ、新聞などのマスコミ報道の効果もあり、春・年末のホットラインには、29件の相談が寄せられました。

せ謝罪をさせたいうえで、解雇撤回・職場復帰を勝ち取ることができました。②トラック会社(2人の男性)の残業代不払い事案では、ほぼ、請求通りの不払い残業手当を支払われました。そして、現在、年間3,000時間以上にも及ぶ違法労働を含む長時間労働の是正と法令遵守を求める団体交渉を継続しています。さらに四国各県にあるこの会社支店で働く仲間の組合加入をめざしています。香川ユニオンには、3人の仲間が加入をし職場改善要求の実現をめざしています。いずれも労働組合の力を背景に要求し、たたかった成果です。しかし、まだまだ、相談の多くが、悩み打ち明け型で労働組合加入には至らず、問題解決にも結びついていない実態があります。県労連・労働相談センターは、県労連組織(全体)の組合員拡大運動の前進にむけ、大きな役割を担っています。

この1年間、1組合(結成)と25人の相談者が、高知一般労組や医労連、福祉保育労、高知自治労連、私学教組、自交総連、年金者組合に加入しました。組合加入し団体交渉を通じて、問題解決の成果を勝ち取った事例では、①介護施設で働く女性のパワハラ解雇事案で、上司によるパワハラ行為を認めさ

昨年10月の総会で、働く仲間の抱える問題解決とともに、「二人から組織」を合い言葉にして、年間5組合結成、150人の個人加盟を目標に掲げその実現にむけた具体的な方針を決定し、目標の達成に向け取り組みを進めていきます。

新春宣伝を実施し春闘決意を訴え



中岡書記次長からは、非正規労働者が全体の7割にものぼる生協の職場にあつて、その非正規労働者の賃金や労働条件が低く抑えられている現状について報告がされました。仕事の区別や責任の在り方には、正規労働者とほとんど差が無いにもかかわらず、高い営業ノルマの押し付けやパワハラが蔓延する

大人の仲間入りをするあなたに 成人式で働くルール「権利手帳」を配布

1月9日、県労連は県庁前交差点にて新春早朝宣伝を実施しました。組合員14名が、おそろいの憲法キャラバンのヤツケをはおり、春闘チラシを配布しました。

県労連は1月11日、成人式に合わせ、働くルールを掲載した「県民手帳」を配布しました。会場となった高知県民体育館には、晴れ着を纏い、新成人となる約1000人の青年が集まりました。

田口委員長は「戦後70年の年、戦争する国造りを阻止する決意を新たにし、若者の未来を奪う労働法制の改悪阻止に全力を挙げよう。」と呼びかけました。

現在、非正規雇用は労働者の全体の約4割、2000万人にもなります。その中でも、若者で見れば2人に1人という高い割合で不安定・低所得の非正規雇用が広がっています。そして、そのような不安定な働き方が労働者の権利を奪っています。

また、「労働組合の組織率は史上最低であると報じられました。私たちが狭い労働組合の利害にとらわれているのは県民のみならずも」とより、労働者の信頼を勝ち取ることはできません。未組織労働者の悩みに真摯に耳を傾け、そして県政課題と真正面から立ち向かって運動を進めていきます。」と決意を語りました。

「権利手帳」には、アルバイトでも有給休暇が取得できることや、残業による割増賃金の仕組み、労働組合の紹介などを記載しています。県労連では、学生から労働法に触れることが必要と考え、高校

職場を組織拡大・強化によって、働きたいのある職場へ転換していきたくて決意表明しました。

民間だけでなく、公務の職場でも非正規労働者の比率は上がり続け、職場に無くてはならない存在であるにもかかわらず、不安定で低賃金な状況に置かれています。「均等待遇」の実現と「賃金の底上げ」は、待たなしの状況となっています。

への出前授業なども実施してきました。サービス残業や有休が取れない、パワハラなど、社会へ出れば労働基準法が守られない状況が蔓延する中で、働くルールを身に付け、労働者の権利を守らせ、自分の身を守る必要があります。



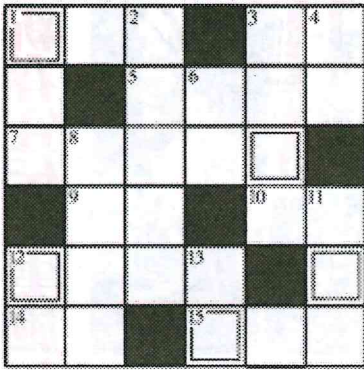
15春闘 大幅賃上げのカギは賃金底上げ 「最低賃金」と「公契約」の前進を！

憲法めぐる歴史的な攻防での闘い「戦後レジームからの脱却」を掲げて再登場した安倍政権は、①アメリカと一緒に戦争をする国づくりにと、②働く人々と地域社会を踏み台（犠牲）にして、大企業の利益に全面奉仕する「グローバル競争国家づくり」という「2つの暴走」を強権的に加速させています。その根幹には、過去の過ちを反省し、戦争放棄 恒久平和を土台に据え、主権在民と基本的人権の尊重を謳った日本国憲法の基本原則を一切顧みない姿勢が存在します。

その姿勢が、労働法制や社会保障、教育、農業、エネルギー政策などさまざまな分野での攻撃となつて表れています。労働者・国民の状態悪化、とりわけ格差と貧困の広がりは、各分野で新たな矛盾と亀裂を生じさせ、国民的な共同がかつてない規模で広がっています。

昨年12月に行われた衆議院総選挙では、自・公が3分の2にあたる326議席を獲得しましたが、「不意打ち」と「争点隠し」で得た議席を「圧勝」とは決して言えず、暴走する安倍政権と労働者・国民、地域社会の切実な願いはもはや両立できません。春闘期の取り組み 今年の春闘では、「格差是正」と「賃金の底上げ」を大きく進めるため、「最低賃金の大幅引き上げ・全国一律の最低賃金制度の確立」と「公契約条例の制定」を国や県に求める意見書の採択を全自治体で目指します。それと並行して、その2つの課題についての全県キャラバンを実施します。

地域の産業を守り、発展させていく為に必要な施策や地域の課題について首長や議長と懇談しながら、自治体の公契約条例の制定を求めます。また、県の「民と民の契約に介入しない」という姿勢を転換させ、企業の経営と労働者の賃金を守るルール作りのため、意見書の提出を要請します。統一地方選挙で地域からの転換 2015年4月には、統一地方選挙が行われます。また、11月には高知市長選挙と高知県知事選挙も実施されます。「オール沖縄」の闘いに学びながら、地方選挙や首長選挙で勝利し、地方から政治の転換という大きな流れを作り出しましょう。



クロスワードパズル

③ 半端、採用 ④

【タテのカギ】① の効いた川柳 ② 集まって飲食すること

カギを解き二重枠の文字を並べてできる言葉は何でしょう？

【ヨコのカギ】

① 活火山が——した ③ いとぐち。作業は〇〇についたばかりだ ⑤ 変なにおい。——を放つ ⑦ チームの

⑨ 〇〇がなれば帰れ ⑩ 〇〇を讀む ⑪ 働き。高——電化製品と ⑫ ゆく〇〇来る〇〇 ⑬ 出た出た〇〇が

キャプテン ⑨ 〇〇 ⑩ 聞く ⑪ 恥 ⑫ 掘ること ⑬ 〇〇より量 ⑭ 〇〇が——で工作が得意

おたより紹介

○おたより紹介に私の投書が載っていました。パズルを解いたあと、ふと見て気付きました。もう少しでゴミ箱に捨てられるところでした。高教組 (H・O)

○いつも仕事&育児に追われ、機関紙に目を通す機会がなかったのですが、今回、久々にゆっくり読むことができました。皆様の一年を通しての活動を拝見し、頭が下がります。お疲れ様です。全労働 (A・N)

○寒い年明けがすぎ、早くも1月が終わりに近づいてきました。昔から同じ1年なのに、なぜこんなに早く感じるのか...。とても不思議です。去年は病気をしましたので今年は、元気な1年にしたいです。自治労連 (M・F)

クロスワードパズル 図書券プレゼント 応募方法

クロスワードの答えと、機関紙の感想、組合名、郵便番号、住所、氏名、年齢を記入の上、県労連書記局宛にお送り下さい。

抽選で二名様に図書カードをプレゼントします。(ハガキ、FAX、メール) 締め切りは3月6日までとなります。

【事務的な関係でカードの発送が遅れる場合がありますので、ご了承ください。】

当選者の発表

169号の答えは「ハッシゴト」でした。当選者は以下の方です。おめでとうございませう。

【当選者】

松岡 るい (自治労連)

堀野 あゆみ (高教組)

鳴川 麻友美 (全労働)

沢山の「応募ありがとうございました。機関紙の感想などがあればお願いします。」

○1月号の”2014年を振り返る”の記事を見て、厳しい情勢の中でも様々な共同の運動をすすめてきたことがすごいなと感じたことでした。今年も頑張りましょう。自治労連 (F・K)

○モノを買ったら消費税、車持ったら自動車税、何か悪いことの罰か我慢大会かみたいな世の中。こんなんでお金が天下回るわけないやん。経済政策本末転倒だ！こうち生協労組 (Y・F)

○「年男・年女」のコーナー読みました。高教組の坂本智香さん、年女なんですね。私も年女です。たぶんひとまわり上の...。高教組 (A・H)

○高校生への出前授業というのをやっているのですね。詳しい話を聞いてみたいです。ぜひ、お願いしたいと思います。高教組 (Y・S)

全労連初級教育制度のご案内

いよいよ6月から「全労連初級教育制度」がスタートします。組合に入って日が浅い方や「労働組合って何をすればいいの?」という方にオススメです。労働組合の基礎的を学び、力に変えていきましょう。

【学習期間】 2015年6月～11月
【応募締切】 2015年4月末日

【テキストの内容】

- 第1章 人間らしく生き働くことと労働組合
- 第2章 労働者・労働組合の権利
- 第3章 労働組合の組織と運営
- 第4章 労働者・労働組合の基本的要求と重点課題
- 第5章 未来をひらくジョブセンター＝全労連

川柳コーナー

解任にアキれた顔のアギーレ氏
よう言うわ逃走中の超余裕 (高橋 狸)

「残念な夫」観て我が身を正す (牧師)

俳優と並べてため息「はあ」と言う (牧師)

「口害」で人二人命落としけり (源 朝光)

悪ガキの戦争ごっここの空元氣 (源 朝光)

時事川柳を募集中!